

1. 活動の名称

**田村山のカスミサンショウウオを次世代に伝える**

2. 活動の概要

目的・目標	長浜市南部の田村山周辺で野生の状態で生き続けている動植物(特に、希少種のカスミサンショウウオ)を保護し、併せてこの地域の自然と人間とが共存していくことができる環境保全を目指す。
活動エリア	<b>長浜市南部の田村山周辺のカスミサンショウウオ生息地</b>
活動の参加者	長浜バイオ大学、長住建設株式会社をはじめとする周辺事業所、 県立虎姫高校科学探求部、県立米原高校生物部、市立南小学校水生生物クラブ、寺田町自治会有志、田村町自治会有志、六荘地区地域づくり協議会有志、長浜市職員有志、その他の個人会員。
活動時期	<b>2月～12月、随時。</b>

3. 取組内容

私たちは、2005年の春、長浜バイオ大学に近接する長浜市南部の田村山の麓の道路側溝で、カスミサンショウウオの卵を多数発見しました。近年、サンショウウオの仲間は土地開発などが原因となり、絶滅が危惧される種類や地域個体群が多いことが知られています。この中で、カスミサンショウウオは滋賀県版レッドリストの中で希少種に指定されている動物です。この田村山のカスミサンショウウオも2009年に側溝の崩壊が顕著になり、水枯れによって5000匹近くいた幼生が全滅してしまいました。近隣開発も考えられ、このサンショウウオ集団は正に絶滅の危機にあると考えられました。そこで、このサンショウウオ集団を何とか保護し次世代に残していく為に、長浜バイオ大学、長住建設株式会社をはじめとする周辺事業所、更に地元自治会などの方々の協力を得て2010年に「田村山生き物ネットワーク」を設立しました。主な活動は以下の通りです。

- (1) カスミサンショウウオの個体群動態と生活史の調査。
- (2) 幼生の保護と人工飼育（飼育法の確立）。
- (3) 県内の他地域のカスミサンショウウオと遺伝的にどの程度異っているか。保全単位を知る。
  - ・県内他集団の探索
  - ・遺伝的系統解析
- (4) 水枯れ対策活動。
  - ・水供給
  - ・水揚げポンプ設置（長浜市補助金）
  - ・水路補修
- (5) 生息水路の保全
  - ・ザリガニ駆除作戦
  - ・啓発看板（長浜市補助金）
- (6) 近くに住む人々への周知、次世代を担う子供たちへの啓発活動。
  - ・カスミサンショウウオを守ろう！ 学習会  
(調査・研究発表：長浜バイオ大学、虎姫高校科学探求部、米原高校生物部、市立南小学校水生生物クラブなど)
- (7) 保護池の造成
  - ・長浜バイオ大実験池（助成：須磨海浜水族園）
  - ・保護池造成（助成：平和堂財団「夏原グラント」）



カスミサンショウウオ

滋賀県では、3番目に絶滅が危惧される希少種。



昨年末、皆さんで保護池造りをしました。今後の見守りが大切です。

#### 4. 今後の課題・将来像等

本活動は、地域の宝、そして希少動物であるカスミサンショウウオを保護し次の世代に残していこうとする、正に地域の生物多様性を保全しようとする地域ぐるみの活動です。また、その実現の為に、単にサンショウウオ池を造るだけでなく、その生育を支える田村山周辺の草植物や木々を如何に健全に維持・再生していくか、関係団体とも相談・研究して田村山の緑化保全計画も検討しています。その為には多くのまた多方面の方々からの協力が必要ですので、いつでも参加・協力者を求めています。また、地域で観察・勉強しながら、希少種カスミサンショウウオを守り続けて行く為、今後の活動として観察小屋設置や周辺の自然観察公園化が出来ないか調査中です。御協力頂ける全ての皆さまを歓迎致します。

本「田村山生き物ネットワーク」は、その名の示す通りサンショウウオに限らず、田村山周辺に生息する動植物を保護していくのが目的で、周辺での野生のメダカやタナゴ、更にはゲンジボタルについても調査を行い、如何にそれらを地域で保護しながら街づくりを進めていくか、協力いただいている企業や住民の皆さんと行政を含め、情報交換や協議を進めています。田村山周辺の様々な生き物の生息状況の情報を御提供ください。

更に保護に向けた意識改革も必要であり、その一環として毎年開催している長浜バイオ大学での学習会は、協働の輪・保護活動の拡大推進に向けても大きく貢献しています。近年ではサンショウウオ学習会開催の大学HPを見て、他地域でサンショウウオを保護する団体、工場敷地内でサンショウウオが見つかった企業、自然保護に興味をお持ちの方々など様々な人たちに参加頂いています。今後もより多くの方々の学習会への参加をお待ちしています。

一方、私たちが保護するカスミサンショウウオ集団が遺伝的に他の地域に棲むサンショウウオとどのくらい違うのか、特徴を明らかにする為に、県内でカスミサンショウウオ生息地を探して遺伝子を比較する調査をしています。そして、新しく見つかった生息地については、その近くの教育機関にその集団の保護・調査が出来ないか働きかけをしています。これまでに、田村山周辺では近隣の南小学校に始まり、田川生息地では虎姫高校、米原生息地では米原高校が各々の地域のサンショウウオの調査・研究を始めており、保護活動の輪は顕著に広がっています。今後、更にカスミサンショウウオ保護の浸透・拡大を目指していきたいと考えていますので、より多くの人たちからの御協力とサンショウウオ保護に向けての情報をよろしくお願ひします。

#### 5. 連絡先等

会長 滋賀県長浜市田村町1266 長浜バイオ大学  
教授 齊藤 修 電話 0749-64-8100(代)

事務局長 滋賀県長浜市大戌亥町1001 長住建設株式会社  
取締役会長 松居 繁隆 電話 0749-63-1611

